

病診連携ニュース

ねつとわーく

Net Work 2023年春号 No.80

新しい医師を
ご紹介いたします。

副院長就任挨拶

8人に1人はCKD

新任医師紹介

フットケア

周産期サポートチーム

出産膳

特集

老健コスモス医療介護連携インタビュー

道東地区の皆様へ良質な医療を提供できるように

この度、4月1日より副院長の重任を拝命し、身も心も引き締まる想いで日々の診療に従事しております。これまでと同様に内科の責任部長として働きつつ、一歩進んで病院運営に深く携わることについて不安を多々感じてはおりますが、管理職として任命されたからには、近江院長の理想とする病院運営並びに道東の医療の発展に尽力する所存です。

ひび割れて
諸処通行止めに
なっていた陸路を

私が釧路赤十字病院へ赴任したのは2003年10月1日。9月26日早朝の勝沖地震の後に前任地の苫小牧を離れ、ひび割れて諸処通行止めになっていた陸路を家族3人で移動して参りました。増改築が終わったばかりの当院も無傷ではなかったと記憶しております。

腎臓・糖尿病・内分泌疾患・
リウマチ膠原病専門医による
専門外来の開設及び消化器内
科対応も可能に

当時は消化器疾患の患者様を多数ご紹介していたいておりますが、大学からの消化器内科医の派遣がなくなることから消化器疾患患者の受け入れが困難になり、近隣の医療機関の皆様には多大なるご迷惑をおかけする事態となりました。

きるよう引き続き各医療機関の皆様には重ねてご協力お願い申し上げます。

現在では一般内科はもちろんのこと、腎臓・糖尿病・内分泌疾患・リウマチ膠原病についてそれぞれ常勤の専門医及び大学医局のご協力により派遣していただいている応援医師による専門外来を開設しております。また、多数の医療機関のご協力を得て消化器内視鏡検査や内視鏡治療も行えるようになりました。大変感謝しております。しかしながら当院だけで解決できない疾患も多く、道東地区の皆様へ良質な医療を提供で

まだまだ勉強が足りぬと反省を繰り返しながら日々過ごしている私ですが、当院の優秀な職員に支えられて診療を行っております。皆様に安心して医療を受けていただける病院でいられるよう努力をさせていただきます。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

PROFILE

釧路赤十字病院 副院長
北川 浩彦 Kitakawa Hirohiko

平成4年北大卒。
日本リウマチ学会リウマチ専門医 / 日本内科学会総合内科専門医 / 日本エイズ学会認定医 / 日本医師会認定産業医 / ICD制度協議会インフェクションコントロールドクター / 日本内科学会認定内科医

腎臓専門医の少ない釧根地区、「STOP CKD」のために

慢性腎臓病（CKD）は8人に1人の割合で発症している国民病であり、現在1200万人が慢性腎臓病のステージG3以降、蛋白尿を認める透析予備軍と考えられております。CKD診療の一つの目標として、透析患者を減らすことがありますが、慢性透析患者数は全国的に見ても年々増加しております。さらに日本の高齢化は社会的な問題でもあり、その影響で透析導入年齢も上がっているのが現状です。

釧路・根室（釧根）の透析患者増加

透析導入疾患の第一位は糖尿病性腎症、第二位は慢性糸球体腎炎、第三位は高血圧による腎硬化症です。このうち第二位の糸球体腎炎は8割の症例が治療が早ければCKDを残さない疾患ですが、しかし、第一位、第三位の糖尿病性腎症や腎硬化症は、慢性疾患のため腎機能の改善は困難な場合が多く、全国と比較しても高齢化の進んでいる釧根地区では今後さらに透析患者数が増加していくことが懸念されます。

本来、CKD患者を全て腎臓専門医が診療することが望ましいのですが、

CKD患者の多さに対して腎臓専門医の数は限られているのが現状です。特に専門医の少ない釧根地区にとってはこの問題は深刻であり、この問題を解決するため釧路市と共同で2018年に釧路CKDネットワークが発足となりました。これは、かかりつけ医とCKD管理センターが連携を密にし、一貫した患者指導体制を構築していくための大切な指針です。主なポイントは、CKD管理センターとの併用開始時期の設定とCKD診療のマニュアル化、栄養指導の活用、CKDシールの配布です。

専門医への紹介基準はeGFR30未満となっておりますが、それ以降では腎機能は加速度的に増悪してくると報告されており、それまでの期間に降圧療法、食事療法、生活習慣の改善（肥満是正・禁煙）、危険因子の是正（脂質異常症、糖尿病などの治療）を達成する事が重要と考えられております。そのため病状の進行に合わせて気軽にご相談いただければ幸いです。

またCKD管理において最も重要なのが早期の食事管理です。減塩や減量指導、CKD G3a以降では必要なエネルギーを確保しつつ蛋白制限、等の内容を中心に栄養士さんにご指導いただいております。CKD管理センターでは

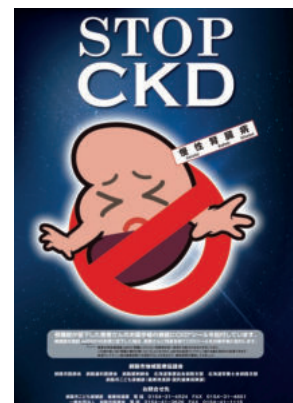
栄養指導のみの受診もできますので、ぜひ患者様に勧めていただければと思います。

釧路CKDネットワークの目玉は、お薬手帳へのCKDシール（eGFR45未満で）の貼付です。

シール貼付の目的は、CKD患者および家族にCKDを認知してもらい、治療に対しての理解を深め、さらなる腎機能低下を抑えること、医療従事者間におけるCKD患者さんの情報を共有すること、CKDの病状に沿った適切な薬剤投与ができることとなっております。

CKDネットワークのような医師、薬剤師、看護師、栄養士の介入によるチーム医療は、腎機能の低下率が遅くなり、緊急透析が減ることも報告されております。

専門医の少ない釧根地区では「STOP CKD」のために、医療者一人一人の意識・介入が不可欠です。釧根地区の腎臓を皆さんと一緒に守っていきましょう。



PROFILE

釧路赤十字病院 第2内科副部長
吉川 純平 Yoshikawa Junpei

平成26年宮崎大卒。
日本内科学会認定内科医 / 日本腎臓学会腎臓専門医

新任医師紹介

大歓迎



第4内科部長
加藤 亜樹子 (カトウ アキコ)
①腎臓内科・透析・内科一般
②札幌医科大学 ③2006年
④温泉めぐり。キャンプ。フェス。
⑤6年半ぶりに戻って来ました。
道東の景色・味覚が大好きです。

第3内科副部長
大江 悠希 (オオエ ユウキ)
①糖尿病・内分泌・肥満・甲状腺・内科一般
②札幌医科大学 ③2015年
④サウナ、バスケットボール
⑤非アルコール性脂肪肝には厳しく、
アルコール性脂肪肝には甘いかもしれません。
福司(釧路の酒造)を堪能する予定です。



内科医師
中村 昂生 (ナカムラ コウキ)
①膠原病・内科一般
②札幌医科大学 ③2020年
④ボードゲーム、脱出ゲーム
⑤誠心誠意、精一杯頑張らせていただきます。
ボードゲーム仲間も募集中ですので、
お気軽にお声がけください！



内科医師
大森 高志 (オオモリ タカシ)
①内科一般
②北海道大学 ③2021年
④読書
⑤道東の医療に携われるよう精進します。



第3小児科部長
中村 雄一 (ナカムラ ユウイチ)
①新生児・遺伝医学・小児科一般
②山形大学 ③2009年
④サウナ、クラフトビール、建築、写真
⑤二度目の赴任になります。
新たな気持ちで楽しみながら診療できればと思います。
よろしくお願いいたします。

小児科医師
関口 郁奈子 (セキグチ カナコ)
①小児科一般
②旭川医科大学 ③2019年
④パン作り
⑤地域の子供たちの健康を守るよう頑張ります。
よろしくお願いいたします。



小児科医師
小野 翼 (オノ ツバサ)
①小児科一般
②北海道大学 ③2021年
④硬式テニス、映画鑑賞
⑤皆さんのお役に立てるよう精一杯頑張ります。
よろしくお願いいたします。

小児科医師
吉田 開登 (ヨシダ カイト)
①小児科一般
②旭川医科大学 ③2021年
④食べ歩き
⑤皆様のお力になれるよう精進いたします。
何卒よろしくお願いいたします。



New Doctor Introduction

①専門分野 ②出身大学 ③卒業年次 ④趣味 ⑤ひと言

科の垣根を越えて、総合力で
釧路の医療を盛り立てます。



第3 外科部長

鷹保 暁生 (ツタホ アキオ)

- ①消化器外科・内視鏡外科・肥満外科・外科一般
- ②信州大学 ③2011年
- ④読書
- ⑤釧路の皆さんのお力になれるよう頑張ります。

外科医師

石井 佑 (イシイ ユウ)

- ①消化器外科・内視鏡外科・肥満外科・外科一般
- ②旭川医科大学 ③2020年
- ④サウナ、キャンプ
- ⑤至らぬ点多々あると思いますが、よろしくお願いいたします。



第1 整形外科部長

鍋城 尚伍 (ナベキ ショウゴ)

- ①外傷・膝関節・人工関節・整形外科一般
- ②旭川医科大学 ③2012年
- ④テニス、ゴルフ
- ⑤外傷や膝関節疾患を専門としています。よろしくお願いいたします。



第2 整形外科部長

栗原 康太 (クリハラ コウタ)

- ①脊椎外科・骨粗鬆症・整形外科一般
- ②札幌医科大学 ③2012年
- ④サッカー
- ⑤専門は脊椎ですが、幅広く診ますので、気軽にご相談ください。

整形外科医師

加我 美紗 (カガ ミサ)

- ①整形外科一般
- ②宮崎大学 ③2019年
- ④旅行
- ⑤地域医療に貢献したいと考えております。よろしくお願いいたします。



泌尿器科副部長

中村 誠 (ナカムラ マコト)

- ①泌尿器科一般
- ②藤田保健衛生大学 ③2016年
- ④食べること、バドミントン
- ⑤地域の皆様のため頑張りますので、よろしくお願いいたします。



産婦人科医師

山本 早姫 (ヤマモト サキ)

- ①産婦人科一般
- ②北海道大学 ③2021年
- ④特になし
- ⑤地域の皆様に貢献できるように精進してまいります。よろしくお願いいたします。



産婦人科医師

小葉松 斐 (コバマツ アヤ)

- ①産婦人科一般
- ②北海道大学 ③2021年
- ④読書、料理
- ⑤未熟者ですが、誠心誠意頑張っていきたいと思います。



歯科口腔外科医師

千田 健博 (チダ タケヒロ)

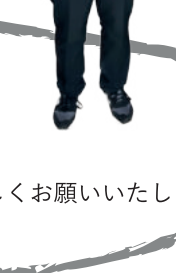
- ①口腔外科一般
- ②北海道医療大学 ③2015年
- ④野球、映画鑑賞
- ⑤地元であります釧路での勤務、精一杯努めさせていただきます。



臨床研修医

山崎 真 (ヤマサキ マコト)

- ②大阪大学
- ③2023/3/31 ④軟式テニス
- ⑤日々精進致しますので何卒宜しくお願いいたします。



人間は感情の生き物だけど、
理屈の生き物でもある。
運動が大切だということを
いかにどう広めるか。
僕の趣味としてね。

病院と介護施設、立場の違い

病院勤務の時は全く介護のことは知らなかった。老健、特養、サ高住、有料老人ホーム、グループホームという名前は知っていた。道東地域の事は調べたことはある。実際の知識はなかった。僕と同じように病院の医者も同じだと思う。入所者100人いれば医者1人必要だったり、施設基準はおぼろげには知っていた。一番の違いは、医者は居るが医者ではない。診療行為は保険医療機関でなければならぬ。エックス線写真もないし、心電図モニターもない。血液検査も基本保険適用外。ただし、3ヶ月に1回は血液検査ができるとか、決まりがある。それも外注なし病院を受診して検査してもらう。それが原則。老健は特養や他の入居施設の待機の役割もある。実際には何年も入居している人もいるが、ロングステイも3ヶ月と決まりがある。いわば腰掛の施設と言える。入居者の平均年齢は86歳で、入居中でお亡くなりになる方が年間10人以上もいる。病院にいた時は看取りはほとんどしていなかったが、ここに来てから毎月か多い月で2、3人いることもある。

特に力を入れていること

現実には100人居る入所の方の半数は認知症。一般棟も認知症専門棟もどちらも平均86歳で、高齢になるとそれ以上ADLが上がらないことは経験上わかるが、それ以上落とさないという対策は必要。施設全体のリハビリのレベルを上げていかないといけない。先日の医師会の健康スポーツ認定医の講習でも、運動療法は透析に移行する前の期間を延長し、高齢者にも有効だと説明を受けた。車椅子で一日中座りっぱなしで動かないのは良くない。筋肉の量が減り代謝も悪くなると、心臓も悪くなる。腎血流も落ちて、その分寿命が縮み、透析が早くなる。職員に必要な知識があれば入居者に対する対応も違ってくる。志気も高まる。情報や認識不足がないよう勉強会を実施している。

釧路赤十字病院に対する思い

日赤には医療と介護の連携を考えてもらいたい。地域包括ケア病棟をどう有効に使うか。後方病院なのか、前方病院なのか微妙なところはあるけど、一つの未来に関する事を自由に発想ができ

PROFILE

釧路町富喜会 介護老人保健施設
ナーシングホームコスモス 施設長
山口 辰美 Yamaguchi Tatsumi

日本、岩手県花巻市生まれ。(大谷翔平と同郷)
S53年北大医学部卒/市立札幌病院、旭川厚生病院、
国立札幌病院、富良野協会病院、北大病院、アメリカ
テキサス研修、釧路赤十字病院、八雲総合病院で勤務。
H16年釧路赤十字病院第一産婦人科部長、H18年副院長、
H28年院長、昨年、現職へ就任。



Medical care Nursing alignment

る病院だと思う。そういう想いを持ってほしいと思う。日赤はフレキシブル。柔軟性を生かす体力があるうちに色々なことを考えていかないといけない。

コスモス広報したいことは？

スムーズな受入れの体制を心がけている。老健は治療施設ではなく、居住者が安定した生活を送る場所。ADLを落とさないよう医療機関との連携強化に努めている。患者のIDはないが、（愛）がない施設にならないように。

プライベートは？

基本は土日と水曜が休み。でも看取りの方がいたら呼ばれるので、病院にいたと時とあまり生活は変わっていない。水曜日に友人や知人からゴルフの誘いがあつたり、昼休みに30分程度の散歩に出かけ、とにかく動くようにしている。

入所者の80歳代は、運動は嫌だって言う。それもよく分かる。人間は感情の生き物だけど、理屈の生き物でもある。運動が大切だということをいかにどう広めるか。僕の趣味としてね。基本的に分析すること事は。



社会福祉法人釧路町富喜会
kushirotyou fuukikai
介護老人保健施設
ナーシングホーム コスモス

〒088-0615

北海道釧路郡釧路町睦 2 丁目 1-10

TEL 0154-38-5457



妊産婦のメンタルヘルスケア、コロナ陽性の方の出産、立ち会い分娩の再開

当院は総合周産期母子医療センター※としてハイリスク分娩と地域のローリスク分娩の両方に対応しています。分娩取り扱い件数は、釧根圏域出生件数の63%を担っており、妊産婦さんとご家族へ安全で安寧なケアの提供に取り組んでいます。

妊産婦はメンタル不調になりやすい

新聞やメディアでは、お産をとりまく現状として、「妊産婦のメンタルヘルスケア」を大きく取り上げています。妊産婦は妊娠出産によりホルモンの急激な変動や、育児という新たな役割から、心理的・社会的ストレスを受けやすく、メンタル不調に陥りやすいとされています。そのような背景から、妊娠・出産・育児に伴い様々な不安がある妊産婦さんやご家族の支援を目的に

2022年4月より周産期サポートチームを立ち上げました。メンバーは、産婦人科と精神科領域の医師・看護士スタッフ、その他のコメディカル等多職種によるチームで、妊産婦さんとご家族が安心して妊娠期を過ごし、出産を迎え、育児に臨めるよう心理的社会的

サポートをしています。ケア方針や対応のカンファレンス、状態にあわせた対処方法や日常生活の指導、妊娠期からの子育て環境整備に向けた地域との連携を実施しています。1年間の活動実績として、妊産婦者全員にスクリーニングを行い、そこから支援を要する対象に個別対応を行いました。

コロナ禍により、面会制限や立ち会い分娩の中止など家族の大切なイベントであるお産にも大きな影響がありました。コロナ陽性の妊婦に対し、ガイドラインで帝王切開手術を推奨していた時期から、当院は感染対策を工夫し全件経膈分娩で対応しました。一時期はコロナ患者の急増により立ち会い分娩が中止となりましたが、その時に培ったノウハウを活かし2月には立ち会い分娩を再開することができました。

コロナ禍でも全件経膈

今後、コロナの対応は大きく変わりますが、チームで検討を重ねながら質の高い医療と看護、メンタルヘルスケアが提供できるよう取り組みを継続していきます。

※ 総合周産期母子医療センターとは

母体・胎児集中治療室を含む産科病棟、新生児集中治療室を含む新生児病棟を備え、常時母体及び新生児搬送の受け入れ体制を有して、リスクの高い妊娠に対する医療、高度な新生児医療等を行う医療施設。



PROFILE

釧路赤十字病院
産科病棟師長
五十嵐 智美
Igarashi Satomi

※周産期サポートチーム
(他、助産師、臨床心理士)



「し(神)・め(眼)・じ(腎)」とは？

現在、糖尿病教室の開催は新型コロナウイルスの感染拡大のため、正面玄関のエントランスホールと内科外来の待合室にポスターを掲示しています。

足にさまざまな異常があらわれやすくなります。

今回はフットケアについてお話しします。糖尿病の3大合併症は、神経障害・網膜症・腎症の3つがあります。3大合併症の覚えかたとしては、患者様には「し(神)・め(眼)・じ(腎)」と説明しています。フットケアでは特に神経障害にスポットを当てています。血糖値の高い状態(高血糖)が長く続くと、神経障害や血流障害が引き起こされて、神経や血管の末端である足にさまざまな異常があらわれやすくなります。神経障害では足の感覚が鈍くなり、けがややけどをしても痛みを感じにくく、放置してしまいがちになります(ひび割れ、たこ、靴ずれなど)。また、動脈硬化が進み、足先まで血液が流れにくくなると、足の細胞に酸素や栄養が行き渡らなくなり、けがが治りづらくなります。高血糖状態が続くと体の抵抗力が低下して細菌に感染しやす

くなったり、化膿しやすくなったりします(水虫など)。さらに、網膜症で視力が低下してくると足や爪が見えにくく、深爪や小さなけがに気づきにくい状態となり、放置したまま重症化してしまうことがあります。足潰瘍や足壊疽を発生すると治癒が難しく、下肢切断になることもあります。糖尿病は自覚症状に乏しいことも多く、受診したときにはすでに足病変や糖尿病の合併症が進行している可能性もあります。

5つのポイント

足病変を予防するために、フットケアのポイントについて5つあります。①足を毎日よく観察すること ②足を清潔に保つこと ③足のけがややけど(低温やけど)に注意すること ④正しい方法で爪のお手入れをすること ⑤自分の足に合った靴を履くことです。足病変の予防と早期発見のためには、毎日のフットケアが大切です。足を毎日観察することから始めてみましょう！皆さんが足に関心をもって生活ができるようにこれからもサポートしてきたいと思います。



PROFILE

糖尿病看護
特定認定看護師
佐々木 亜衣
Sasaki Ai

正しい爪の切りかた【スクエア オフ】



①カット前



②爪の上部をまっすぐにカット。
爪の長さは指先と同じくらい
残すことを目安にします。



③指先のカーブに合わせて
爪の両端をヤスリで丸く
整えれば完成！

出産後に、ほんのひとときの幸せな食事の時間を



女性に嬉しいアンチエイジングやデトックス効果

当院で出産された患者さんに、平成25年1月21日より出産膳をご用意しています。

出産膳は、栄養課で考案し、看護部と相談しながら定期的にメニューチェンジし、現在で7代目となりました。出産膳開始当初から大切にしているコンセプトは「出産後の女性の身体を癒やすお食事」で、2種の手作りカード(①出産膳のメニューと食材が持つ力②産後トラブル解決に必須な退院後に摂ってほしい栄養素を紹介)を添えて提供しています。

女性に嬉しいアンチエイジングやデトックス効果のある食材の使用、食物繊維やビタミン豊富なメニュー、彩りやバランスのよさを心掛けています。召し上がった方たちか

PROFILE

管理栄養士
柴田 理沙 Shibata Risa



「前は「出産のごほうびみたいだった」「妊娠中に我慢していたメニューが多く、久しぶりに食べられて嬉しかった」ととても美味しかった、それぞれ効能が考えられて大満足」「前回の出産の時とメニューがガラリと変わっていて新鮮だった」などのお声をいただいております。

出産後にほんのひとときの幸せな食事の時間を過ごしていただけますように・・・！今後も食事を通して出産後の女性を応援したいと思えます。

編集後記

新年度がスタートし、新たな気持ちで迎えた方、旧年度を引きずり、もがいている方、私は後者です。

当院へのご要望やご意見、本誌へのご感想等、ORカードより是非お寄せ下さい。



病診連携ニュースねっとわーく No.80
2023年4月28日発行
編集・制作・発行 / 釧路赤十字病院
地域医療連携室
印刷 / 須田製版
問合せ / TEL 0154-22-7171